

第 1 事業計画書

平成 26 年度 公益財団法人広島市農林水産振興センター事業計画書

1 基本方針

広島市における農林水産業の振興及び農山漁村地域の持つ公益的機能を活用した事業を実施するため、農業の担い手の育成、漁業技術の普及指導、つくり育てる漁業の推進等を行うとともに、「食」と「農」に関する情報の提供や、“ひろしまそだち”地産地消、畜産農家の経営改善の推進、自然保護、緑資源等に関する普及啓発に努める。

2 事業計画

次の事業を実施する。

(1) 公益目的事業（総事業費：151,728千円）

ア 農業の担い手の育成及び試験研究（公益目的事業1）

() : 前年度

区 分	事 業 内 容 等	事業費
担い手の育成	<p>“ひろしま活力農業” 経営者育成</p> <p>広島市農業の将来を担う優秀な人材を確保することを目的とし、栽培技術等を習得するための研修を行うとともに、経営初期の支援を行う制度及び農地を利用集積する制度を活用し、他産業並みの所得が確保できる若い活力ある農業経営者を育成することで、その経営者を核に、地域農業・農村の活性化を図る。</p> <p>また、広域連携の一環として、近隣市町の優秀な人材も併せて同様な研修を行い、市民へ新鮮で安心な葉物野菜の安定供給を図る。</p> <p>(ア) 18期生公募 3人以内（広島市及び近隣市町） (イ) 17期生基礎研修 3人 （1人は広域連携により安芸太田町から受入れ） 16期生実地研修 3人 (ウ) 農地利用集積 ・17期生 2人 10,000㎡（計画） 12～3月 ・16期生 3人 23,933㎡ 4～11月 (エ) 経営確立支援 ・定期的な講習会の実施</p>	<p>千円</p> <p>6,639</p> <p>(7,356)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
担い手の育成	<p>『スローライフで夢づくり』 定年就農者育成 (指定管理業務)</p> <p>遊休農地等の活用を進めるため、市内の定年就農希望者に対し、栽培や販売研修、農地の斡旋などの就農支援を行う。</p> <p>また、「ひろしま朝市」をはじめとする市内直売所の活性化を図り地産地消を推進するため、就農後の活動支援を行う。</p> <p>(ア) 10期生研修 14人(月・水・金 週3回) (イ) 11期生公募 15人以内 (ウ) 農地の確保・斡旋(受入体制づくり) (エ) 就農後の活動支援(1～9期生49人) ・定期的な講習会の実施</p>	千円 381 (378)
	<p>ふるさと帰農支援</p> <p>定年帰農を支援することで、①地産地消の推進、②新鮮で安心できる野菜等の市民への供給、③農地の有効活用などによる農家所得の向上を図る。</p> <p>(ア) 9期生研修 5人(火・木 週2回) (イ) 10期生公募 15人以内 (ウ) 就農後の活動支援(1～8期生109人) ・定期的な講習会の実施</p>	千円 203 (200)
	<p>“チャレンジ” 女性農業者育成</p> <p>農家女性を対象に、野菜、花きの栽培・経営技術等の研修を行い、子育てなどの家事と両立させながら、生産から農産物加工、販売までの知識を生かした経営力のある女性農業者を育成する。</p> <p>(ア) 5期生研修 6人(火・木 週2回) (イ) 6期生公募 15人以内 (ウ) 就農後の活動支援(1～4期生17人) ・定期的な講習会の実施</p>	千円 136 (215)

区 分	事 業 内 容 等	事業費									
担い手の育成	<p>“まかせんさい” 広島市女性農業士認定</p> <p>広島市が認定した女性農業士10期生の1年目研修・指導を行う。</p> <p>(ア) 活動事例調査 2回</p> <p>(イ) 研修会の開催 4回</p> <p>(ウ) 女性農業士による啓発活動 (広報誌の発行)</p>	千円 159 (159)									
	<p>広島市農業経営改善支援センターの運営</p> <p>広島市の農業振興を図るため、「認定農業者」制度を推進し、認定農業者の農業経営改善計画達成に向けた支援を行う。</p> <p>・認定目標22人 (再認定19人 新規認定3人)</p> <p>(ア) 農業経営改善のための相談</p> <p>(イ) 農業経営改善のための研修会の実施</p> <p>(ウ) 農業経営改善のための情報収集・提供</p> <p>(エ) 認定農業者の経営実態情報の収集・提供</p> <p>(オ) 認定農業者協議会の運営支援 (総会、農業委員との意見交換)</p> <p>・認定農業者数 107経営体 (平成26年3月末現在)</p>	千円 166 (166)									
	<p>農地利用集積円滑化</p> <p>広島市農業を担う多様な担い手を育成・支援し、地域農業・農村の活性化を図るため、法に基づき農地を利用集積する。</p> <p>【根拠法令】 農業経営基盤強化促進法</p> <p>(ア) “ひろしま活力農業” 経営者育成事業の農地利用集積</p> <p>・1～16期生 29人 (236,149㎡)</p> <p>(イ) 『スローライフで夢づくり』定年就農者育成事業の農地利用集積</p> <p>・1～9期生 34人 (55,949㎡)</p> <p>(ウ) 農事組合法人の農地利用集積</p> <p>a よしやま (308,608㎡)</p> <p>b 戸山の郷 中王 (127,813㎡)</p> <p>【参考】</p> <table border="1" data-bbox="552 1906 1310 2074"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>農事組合法人よしやま</th> <th>農事組合法人戸山の郷中王</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登記年月日</td> <td>平成17年7月8日</td> <td>平成22年4月1日</td> </tr> <tr> <td>構成員数</td> <td>83人</td> <td>71人</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	農事組合法人よしやま	農事組合法人戸山の郷中王	登記年月日	平成17年7月8日	平成22年4月1日	構成員数	83人	71人	千円 8,583 (8,296)
名 称	農事組合法人よしやま	農事組合法人戸山の郷中王									
登記年月日	平成17年7月8日	平成22年4月1日									
構成員数	83人	71人									

区 分	事 業 内 容 等	事業費
試験研究	<p>農業に関する試験研究（指定管理業務）</p> <p>市民に安全・安心・新鮮で多様な農産物を供給するため、広島市農業振興センターにおいて栽培等に関する試験研究を行う。</p> <p>(ア) 野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発 周年栽培試験、品種比較試験、新素材の効果試験等を行う。</p> <p>a 葉物野菜の栽培試験</p> <p>b 特長ある農産物の開発・普及</p> <p>(イ) 農家ほ場の土壌診断</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土ドック 定期的・定点的検査 14項目 対象：認定農業者 ・一般分析 地区別・作物別診断 12項目 対象：一般農家等 <p>(ウ) 野菜や花き等の優良種苗の試作及び生産等</p> <p>(エ) 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地総面積 16,147㎡ ・事務所棟、研究棟（土壌分析室、バイテク室） ・試験ほ場、ビニールハウス、ガラス温室等 25棟 	<p>千円</p> <p>27,610</p> <p>(27,039)</p>

イ 農林業に関する普及啓発等（公益目的事業2）

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>“ひろしまそだち” 地産地消推進</p> <p>“ひろしまそだち” 産品の理解促進を図るため、普及啓発を行い、地産地消を推進する。</p> <p>(ア) PR活動</p> <p>a ホームページ、情報誌の作成・配布</p> <p>b ひろしまフードフェスティバル2014での産品PR</p> <p>(イ) 推進体制の強化</p> <p>a “ひろしまそだち” 地産地消推進協議会 1回</p> <p>b “ひろしまそだち” 野菜アドバイザー育成・支援</p> <p>(a) 7期生研修 10人以内 10回 (野菜栽培の基礎、市場・生産現場視察等)</p> <p>(b) 8期生公募 10人以内</p> <p>(c) “ひろしまそだち” 野菜アドバイザー活動支援（1～6期生53人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ研修、“ひろしまそだち” PRパネル貸出、野菜提供等 <p>c “ひろしまそだち” 地産地消協力店</p> <p>“ひろしまそだち” 産品を積極的に取り扱う小売店・飲食店を登録し産品の消費拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規10店舗（平成26年3月末現在38店舗） <p>d “ひろしまそだち” 地産地消サポーター</p> <p>“ひろしまそだち” を通じた地産地消の推進に賛同する人を登録し情報提供を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規100人（平成26年3月末現在586人） <p>(ウ) ひろしま朝市の支援</p> <p>地産地消と都市農山漁村交流を推進する場としての朝市の魅力アップに向けた支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：平和大通り南側緑地帯（中区富士見町） ・日時：日曜日 8時15分～ ・イベント開催 <p>春まつり 4月20日</p> <p>夏まつり 7月20日</p> <p>秋まつり 10月 5日</p> <p>感謝祭 12月28日</p>	<p>千円</p> <p>3,240</p> <p>(2,385)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>食農推進</p> <p>市民の「食」と「農」の理解を深め関心を高める。</p> <p>(ア) 食農体験推進</p> <p>農業振興センターの施設を活用し、農作物の栽培から食べるところまでの一貫した体験を通じて市民の「食」と「農」の理解の促進を図るため、食農体験を実施する。</p> <p>a 「枝豆」 公募20人以内 3回</p> <p>b 「葉ネギ」 公募20人以内 2回</p> <p>(イ) 食農コーディネーター活動支援</p> <p>市民の「食」と「農」の理解を促進するため、食農体験などを企画・運営に携わる市民ボランティアの活動を支援する。(1～7期生 38人)</p> <p>・フォローアップ研修、“ひろしまそだち”PRパネル貸出、野菜提供等</p>	千円 89 (123)
	<p>広島市アグリ人材バンク</p> <p>農業・農村振興にかかる優れた技能を指導できる人材を登録し、利用者等へ紹介する。</p> <p>・新規10人(平成26年3月末現在26人)</p> <p>登録分野：農林業技術、農林産物加工、農村文化等</p> <p>※「元気な農村づくり人材バンク」を改称</p>	千円 16 (15)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>市民参加の森林づくり</p> <p>市民が森林づくり運動に自発的に参加するような動機付けと、それぞれの立場で参加できる機会を提供し、緑とのふれあいを通じて、森林・林業に対する認識を深めるため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) 「もりメイト」育成</p> <p>市民参加の森林づくりの先導的役割を果たすボランティアを育成するため、森林に関する知識や林業技術習得に係る講習会を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 19期生公募 30人以内 ・ 講習会8回 <p>(イ) チェーンソー特別講習</p> <p>チェーンソー使用による伐木等の業務に係る法定特別講習を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月30日・31日 20人以上 <p>(ウ) みどりの里親制度</p> <p>子どもたちの森林への親近感を醸成するため、ドングリの里親（種子から2年間の育成）の植樹活動を支援する。（場所：森林公園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 植樹11月16日 109人（平成24年度登録者） <p>(エ) 森の訪問者活動支援</p> <p>森林整備活動を支援するため、森林整備活動を行う団体に対し、必要とする道具や安全具の貸出しを行う。</p> <p>(オ) ひろしま「森の市」開催</p> <p>森林・林業への理解を深めるため、木製品や森の産物の展示販売等を行う森林ボランティア団体等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 11月3日（場所：森林公園） <p>(カ) みどりの少年団育成</p> <p>小学生が自然に対する正しい理解と健全な愛護心を養うため、森林などに生息する植物や動物についての観察学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12回 60人（小学校4～6年生） 	<p>千円 528 (509)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>里山整備士養成講座</p> <p>地域の生活環境や美しい景観などに配慮した健全な里山の再生を行うため、広島市域の里山において、市民ボランティアと地域住民が協働で、再生・整備を行う際の指導役を担う「里山整備士」を養成する。(研修期間2年)</p> <p>(ア) 10期生1年目基礎講座(5人12回) 植生調査、測量、整備計画や整備実習等を行う。</p> <p>(イ) 9期生2年目実践講座(5人10回) 基礎講座修了者が、里山林整備の実践を行う。</p>	千円 573 (467)
	<p>「ひろしま農林水産振興ニュース」</p> <p>農林漁業者や市民に対し、農林水産業に関する情報の提供や本財団管理施設のイベント等を紹介し、広島市における農林水産業の理解促進や普及啓発を行う。</p> <p>・発行 年2回 各13,000部</p>	千円 252 (246)
	<p>花みどり公園(指定管理業務)</p> <p>市民へ花木・草花に関する知識の普及啓発や食農推進を図るため、花みどり公園内の花木等を利用した講習会等を行う。</p> <p>(ア) 講習会等の開催</p> <p>a 2014春のシャクナゲふれあい祭りの開催 (4月27日～5月6日)</p> <p>b 園芸教室の開催 はなづくり講座、みどりづくり講座、シャクナゲ講座など 19回</p> <p>c 食農体験教室の開催 ブルーベリージャム作りなど 4回</p> <p>(イ) 花みどり公園ファンクラブ育成 公園の整備や講習会の企画運営等を行うボランティアを育成する。</p> <p>(ウ) 施設等の機能を良好に保つため、保守点検、維持補修を随時行う。</p> <p>・敷地総面積 92,503㎡ ・管理棟、ガラス温室等 4棟</p>	千円 29,298 (28,341)

区 分	事 業 内 容 等	事業費
体験活動	<p>ひろしま市民の里@安佐</p> <p>「食」と「農」や自然環境保全の大切さへの理解を深めるため、野菜づくりや里山づくりなどの農林業体験を通じて、自然にふれあい、交流を促進する。</p> <p>(ア) 運営協議会の開催 (1回)</p> <p>(イ) 農林業体験参加者の募集・登録 (随時)</p> <p>(ウ) 農地の復元 (畑、田)</p> <p>(エ) 農林業体験 (農林産物の栽培体験、食文化体験、里山林の手入れ体験等)</p> <p>(オ) 自然観察 (動植物)</p>	<p>千円</p> <p>6,341</p> <p>(5,092)</p>
	<p>広島市市民体験農園</p> <p>農家が開園する市民体験農園の入園事務を行うとともに、管理指導者の活動を支援する。</p> <p>(ア) 入園事務 (2農園)</p> <p>広報、入園者の募集など</p> <p>(イ) 管理指導者の活動支援</p> <p>広島市市民菜園</p> <p>農家が開園する市民菜園の管理運営を行う。</p> <p>(ア) 入園事務 (43菜園)</p> <p>広報、入園者の募集など</p> <p>(イ) 施設の管理</p> <p>附帯施設の修繕、空き区画の管理</p> <p>(ウ) 栽培講習会</p> <p>5会場・延べ11回</p> <p>内容：春夏野菜の栽培管理、秋冬野菜の栽培管理、農具の使い方、土づくり、圃場見学など</p>	<p>千円</p> <p>3,769</p> <p>(3,894)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
体験活動	<p>広島市市民農園（指定管理業務）</p> <p>市民が栽培体験によって健康で豊かな生活を送り、地域の特色を活かした行事等を実施することによって、入園者に加え多くの市民が参加できる都市農村交流を推進するため、市民農園の管理運営を行う。</p> <p>（ア） 入園事務（3農園）</p> <p> a 広報、入園者の募集及び決定</p> <p> b 利用料金の徴収等</p> <p>（イ） 施設の管理</p> <p> 附帯施設の修繕、空き区画の管理など</p> <p>（ウ） 都市農村交流会、講習会等の実施</p> <p> （三田、見張市民農園各6回、三国市民農園3回）</p> <p>（エ） 管理組織の活性化</p> <p> 地元運営委員会の指導・育成</p>	<p>千円</p> <p>11,786</p> <p>(11,660)</p>
太田川源流の森整備	<p>太田川源流の森整備</p> <p>広島市水道局が平成10年度に廿日市市吉和に取得した森林（面積354.92ha）について、水源かん養機能を十分に発揮するため、「太田川源流の森整備基本計画(平成21年度～30年度)」に基づき、計画的に森林管理を行う。</p> <p>（ア） 森林整備管理</p> <p> 人工林、天然林の保育施業等を行う。</p> <p> 下刈 3.78ha</p> <p> 除伐 0.88ha</p> <p> 間伐 4.27ha</p> <p> 枝打 11.68ha</p> <p> 整理伐 10.02ha</p> <p> 管理歩道維持補修 400m</p> <p> 管理歩道新設 310m</p> <p> 管理歩道下刈 0.16ha</p> <p>（イ） 普及啓発</p> <p> 水源かん養の重要性を広く啓発するため、間伐活動等をサポートする。</p> <p> 歩道下刈等 1.00ha</p> <p> 除伐 2.50ha</p>	<p>千円</p> <p>16,240</p> <p>(14,838)</p>

ウ 水産業の調査及び試験研究並びに普及啓発（公益目的事業3）

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p>漁業技術の普及指導等（指定管理業務）</p> <p>水産資源の確保及び漁業生産の増大を図るため、次の事業を行う。</p> <p>（ア） カキ養殖に関する調査及び指導</p> <p>カキ養殖に関する諸調査を行い、その結果を基に研修会の実施や養殖指導を行う。</p> <p>a カキ採苗調査</p> <p>良質の種苗を確保するため、カキ幼生の出現状況や稚ガキの付着状況について調査を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 6月～8月 ・幼生調査 15地点 ・種見調査 17地点 <p>b 害敵生物調査</p> <p>養殖中のカキにムラサキイガイ等が大量に付着すると、成育不良となるため、次の害敵生物の付着状況について調査を行う。</p> <p>(a) ムラサキイガイ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 4月～6月、1月～3月 ・幼生調査 6地点 ・付着調査 11地点 <p>(b) 稚ガキ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 9月～10月 ・付着調査 5地点 <p>(c) アカフジツボ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 7月～11月 ・付着調査 3地点 <p>c 出荷サイズ調査</p> <p>カキの成育状況、出荷動向等を把握するための調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 4～5月、10月～3月 ・対象者数 10経営体 <p>d カキ養殖技術研修会</p> <p>今年度のカキ採苗に関する展望やムラサキイガイの付着状況などについて研修会を行う。</p>	<p>千円</p> <p>1,819 (1,620)</p>

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p>(イ) ノリ・ワカメ養殖に関する調査及び指導 養殖海域の環境調査及び生育状況の調査を行い、その結果をもとに技術指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 11月～2月 ・調査地点数 8地点 <p>(ウ) 魚介類に関する指導 操業海域の環境調査を行い、その結果をもとに貧酸素水塊の回避等の指導を行う。</p> <p>(エ) 漁場環境の調査</p> <p>a カキ漁場環境調査 広島湾北部海域及び大黒神島海域において、水温やプランクトン等の調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 通年 ・調査地点数 8地点 <p>b 広島湾底質調査 広島湾北部海域の底質の状態を把握するため、硫化物量等の調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 8月、2月 ・調査地点数 3地点 <p>(オ) 漁場環境の変化への対応 漁業団体からの要望や突発的な漁場環境の変化等に対応するための調査及び指導を行う。</p> <p>(カ) 地元産品の直販指導 ひろしま朝市等で漁業者自らが実施する販売活動の指導を行い、地産地消を推進する。</p> <p>(キ) 情報の提供 カキ採苗調査や漁場環境調査結果等を次のとおり取りまとめ、広島市内の漁業団体等へ情報提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖情報 ・ノリ・ワカメ養殖情報 ・海況情報 	—

区 分	事 業 内 容 等	事業費																				
調査及び試験研究	<p>つくり育てる漁業の推進（指定管理業務）</p> <p>水産資源の維持増大を図り、市民へ新鮮な魚介類を安定的に供給するため、次の事業を行う。</p> <p>（ア） 種苗生産</p> <p>次のとおり種苗を生産し、広島市に引き渡すとともに、広島市及び漁業関係者と共同で放流を行う。</p> <table border="1" data-bbox="552 526 1318 824"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>計画数量</th> <th>大きさ等</th> <th>生産期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガザミ</td> <td>20万尾</td> <td>稚ガニ3令以上</td> <td>5月～9月</td> </tr> <tr> <td>マコガレイ</td> <td>10万尾</td> <td>30mm以上</td> <td>12月～5月</td> </tr> <tr> <td>オニオコゼ</td> <td>3万尾</td> <td>40mm以上</td> <td>5月～10月</td> </tr> <tr> <td>アイナメ</td> <td>1万尾</td> <td>60mm以上</td> <td>12月～5月</td> </tr> </tbody> </table> <p>（イ） シジミ種苗生産試験及び技術指導</p> <p>シジミ資源の増大に向け、種苗生産方法の改良を行うとともに、種苗の中間育成に関する試験研究や情報収集を行う。</p> <p>また、漁業者自らが取り組む種苗生産の技術指導を行うとともに、効果的な放流手法の研究を行う。</p> <p>（ウ） 種苗放流指導</p> <p>漁業関係者を対象に、種苗放流、栽培漁業技術等の指導や研修会を開催し、技術情報の提供を行う。</p> <p>（エ） 種苗放流効果調査</p> <p>漁獲物における標識放流魚の混入率を調査し、種苗放流効果の評価を行う。</p> <p>（オ） 施設等の維持管理</p> <p>施設等の機能を良好に保つため、随時、保守点検、維持補修を随時行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地総面積 9,958㎡ ・本館棟、ガザミ槽棟、飼育棟等 15施設 ・指導船（第九市水丸、なきり丸、つくね） 	種類	計画数量	大きさ等	生産期間	ガザミ	20万尾	稚ガニ3令以上	5月～9月	マコガレイ	10万尾	30mm以上	12月～5月	オニオコゼ	3万尾	40mm以上	5月～10月	アイナメ	1万尾	60mm以上	12月～5月	<p>千円 31,814 (30,869)</p>
種類	計画数量	大きさ等	生産期間																			
ガザミ	20万尾	稚ガニ3令以上	5月～9月																			
マコガレイ	10万尾	30mm以上	12月～5月																			
オニオコゼ	3万尾	40mm以上	5月～10月																			
アイナメ	1万尾	60mm以上	12月～5月																			

区 分	事 業 内 容 等	事業費
調査及び試験研究	<p>水産資源に関する調査（指定管理業務）</p> <p>資源量や漁獲魚種を把握し、漁業指導の基礎資料とするため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) ヤマトシジミ資源状況調査 太田川下流域のシジミ漁場におけるシジミの資源状況、水温及び塩分濃度の調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 春期及び秋期の2回 ・調査地点数 9地点 <p>(イ) アサリの漁場別生息等調査 広島市海域のアサリの漁場別生息状況等を把握するための調査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 4月 ・調査地点数 4地点 <p>(ウ) 魚介類の漁獲実態についての聴き取り調査 漁業者から、随時聴き取りを行い、漁獲魚種や漁獲量等を把握するための資料とする。</p>	千円 10 (90)

区 分	事 業 内 容 等	事業費												
普及啓発	<p>水産業に対する理解の促進（指定管理業務）</p> <p>水産業に関する知識の普及啓発や理解の促進を図るため、次の事業を行う。</p> <p>(ア) 海辺の教室</p> <p>魚と漁業に関する学習会を次のとおり開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日：毎月第3日曜日 ・対 象：小学校3～6年生の児童とその保護者 (公募 15組以内/回) ・テーマ <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">4月(魚のからだと年齢)</td> <td style="width: 50%;">10月(育てる漁業：オニオコゼ)</td> </tr> <tr> <td>5月(魚の飼育)</td> <td>11月(刺網漁体験等)</td> </tr> <tr> <td>6月(メダカの観察)</td> <td>12月(カキ養殖)</td> </tr> <tr> <td>7月(プランクトン)</td> <td>1月(チリメンモンスター※)</td> </tr> <tr> <td>8月(シジミ漁業)</td> <td>2月(海の植物)</td> </tr> <tr> <td>9月(海辺のいきもの)</td> <td>3月(魚のおろし方)</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">※チリメンモンスターとはチリメンジャコの中に混じっている他の生物</p> <p>(イ) 水産関係イベント</p> <p>a 漁業フェスティバル</p> <p>小学校3～6年生の児童とその保護者を対象にした漁業体験等のイベントを11月に漁業団体と共催する。</p> <p>(a) 漁業体験（公募）</p> <p>海辺の教室として次の体験事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カキ養殖漁場見学クルーズ（25組以内） ・カキ打ち体験（15組以内） ・刺網漁体験(網からの魚はずし)(15組以内) <p>(b) 魚介類のタッチングプール</p> <p>(c) 「魚と漁業の資料展示室」の開館</p> <p>(d) 種苗生産施設（アユ等）の公開 等</p> <p>b 広島市水産まつり協賛</p> <p>漁業団体が2月に開催する広島市水産まつりに協賛し、市民の「広島市の漁業」や「つくり育てる漁業」等への理解を深めるため、種苗生産施設の公開等を行う。</p>	4月(魚のからだと年齢)	10月(育てる漁業：オニオコゼ)	5月(魚の飼育)	11月(刺網漁体験等)	6月(メダカの観察)	12月(カキ養殖)	7月(プランクトン)	1月(チリメンモンスター※)	8月(シジミ漁業)	2月(海の植物)	9月(海辺のいきもの)	3月(魚のおろし方)	<p>千円</p> <p>2,076</p> <p>(1,637)</p>
4月(魚のからだと年齢)	10月(育てる漁業：オニオコゼ)													
5月(魚の飼育)	11月(刺網漁体験等)													
6月(メダカの観察)	12月(カキ養殖)													
7月(プランクトン)	1月(チリメンモンスター※)													
8月(シジミ漁業)	2月(海の植物)													
9月(海辺のいきもの)	3月(魚のおろし方)													

区 分	事 業 内 容 等	事業費
普及啓発	<p>(ウ) 広島かき子ども体験隊 カキ養殖作業の体験学習を漁業団体と共催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象：小学校3～6年生の児童とその保護者 (公募 10組以内) ・実施月及び内容 <ul style="list-style-type: none"> 9月 カキ養殖学習会、通し替え体験等 3月 収穫作業見学、カキ打ち体験等 <p>(エ) 海と漁業の体験スクール 市内の小学校や子供会等に対し、カキ打ち体験や干潟の生物観察及び種苗の放流体験を行う。</p> <p>(オ) 施設の一般公開 資料展示室を公開するとともに、小中学校等の団体に対し種苗生産施設の案内及び説明を行う。</p> <p>(カ) 水産知識の情報提供 インターネット等を活用し、水産業及び水産生物資源に関する情報を随時提供する。</p> <p>また、市民等からの依頼に応じて、漁業に関する研修会の開催や講師の派遣を行う。</p>	—

(2) 収益事業等（総事業費：20,052千円）

次の事業を実施する。

区 分	事 業 内 容 等	事業費
畜産振興及び家畜診療等事業 （その他の事業1）	<p>畜産振興及び家畜診療</p> <p>市民に安全・安心な畜産物の安定的な供給を推進するため、畜産農家に対して指導を行う。</p> <p>（ア） 畜産振興</p> <p>畜産農家の巡回指導を行い、生産意欲の高揚と飼養技術の向上により、農家経営の安定を図る。</p> <p>a 環境衛生</p> <p>家畜排せつ物の適正処理の徹底と環境汚染の発生予防を行う。</p> <p>b 酪農振興</p> <p>飼養環境や飼料給与の改善を指導し牛群の健康管理に努め経営の安定を図る。</p> <p>優良牛への改良により、牛群能力を向上させて良質乳の生産を行うとともに、受精卵移植による和牛子牛の増産を図り、高付加価値型酪農を推進する。</p> <p>c 肉用牛振興</p> <p>優良繁殖和牛受精卵を活用して優良な繁殖和牛の育成確保を図り高品質牛肉の生産に努める。</p> <p>耕作放棄地への和牛放牧を推進して環境に調和した畜産振興と農村環境の改善、地域活力の向上に寄与する。</p> <p>d 中小家畜振興</p> <p>飼養環境における衛生管理技術の向上を図り、伝染病の発生予防に努める。特に、高病原性鳥インフルエンザは人に対する影響も高いことから、関係機関との十分な連絡体制を取りながら発生予防を図る。</p> <p>（イ） 家畜診療</p> <p>畜産農家への巡回指導による疾病の発生予防を行い、発症後も早期発見及び迅速で適切な診療により家畜の損耗を防止して畜産経営の安定を図る。</p>	千円 7,267 (6,846)

区 分	事 業 内 容 等	事業費																					
畜産振興及び家畜診療等事業 (その他の事業1)	家畜診療計画 <table border="1" data-bbox="568 259 1225 542"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>診療件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜診療</td> <td>1, 100件</td> </tr> <tr> <td>無血去勢・除角</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>人工授精</td> <td>250件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>1, 400件</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	診療件数	家畜診療	1, 100件	無血去勢・除角	50件	人工授精	250件	合 計	1, 400件	—											
	区 分	診療件数																					
家畜診療	1, 100件																						
無血去勢・除角	50件																						
人工授精	250件																						
合 計	1, 400件																						
<p>家畜の改良、増殖（指定管理業務）</p> <p>市民に優良な畜産物を供給するため、家畜改良の促進や優良家畜の増産を図り、酪農・和牛の生産振興及び産地育成を推進する。そのために畜産バイオテクノロジーに関する新技術（牛の受精卵移植）の導入・実用化を行う。</p> <p>採卵計画</p> <table border="1" data-bbox="568 1070 1098 1294"> <thead> <tr> <th></th> <th>回数</th> <th>個数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>和牛</td> <td>15</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table> <p>移植計画</p> <table border="1" data-bbox="568 1348 1098 1617"> <thead> <tr> <th>移植形態</th> <th>移植数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛の卵を乳牛に移植</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>和牛の卵を乳牛に移植</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>和牛の卵を和牛に移植</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>110</td> </tr> </tbody> </table>		回数	個数	乳牛	10	20	和牛	15	90	計	25	110	移植形態	移植数	乳牛の卵を乳牛に移植	5	和牛の卵を乳牛に移植	100	和牛の卵を和牛に移植	5	計	110	
	回数	個数																					
乳牛	10	20																					
和牛	15	90																					
計	25	110																					
移植形態	移植数																						
乳牛の卵を乳牛に移植	5																						
和牛の卵を乳牛に移植	100																						
和牛の卵を和牛に移植	5																						
計	110																						

区 分	事 業 内 容 等	事業費																
水産物の増養殖推進事業 (その他の事業2)	<p>つくり育てる漁業の推進 (指定管理業務)</p> <p>内水面漁業及び海面養殖業の発展を主な目的とした種苗を生産し、広島市に引き渡す。</p> <table border="1" data-bbox="552 365 1318 607"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>計画数量</th> <th>大きさ等</th> <th>生産期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア ュ</td> <td>70万尾</td> <td>0.5g以上</td> <td>9月～2月</td> </tr> <tr> <td>モクズガニ</td> <td>40万尾※</td> <td>稚ガニ1令以上</td> <td>4月～8月</td> </tr> <tr> <td>ワカメ</td> <td>7,000m(種糸)</td> <td>幼芽3mm以上</td> <td>4月～12月</td> </tr> </tbody> </table> <p>※モクズガニについては、生産目標とする。</p>	種類	計画数量	大きさ等	生産期間	ア ュ	70万尾	0.5g以上	9月～2月	モクズガニ	40万尾※	稚ガニ1令以上	4月～8月	ワカメ	7,000m(種糸)	幼芽3mm以上	4月～12月	千円 12,234 (11,191)
種類	計画数量	大きさ等	生産期間															
ア ュ	70万尾	0.5g以上	9月～2月															
モクズガニ	40万尾※	稚ガニ1令以上	4月～8月															
ワカメ	7,000m(種糸)	幼芽3mm以上	4月～12月															
自動販売機設置事業 (収益事業)	<p>管理施設の一部に自動販売機を設置し、設置業者から販売手数料を受け取る。</p> <p>設置場所</p> <p>農業振興センター 1台 水産振興センター 1台 花みどり公園 2台 三田市民農園 1台 見張市民農園 1台</p>	千円 551 (429)																